

泉南市の 予算案概要

もくじ

- | | |
|-------|---------------|
| P1 | 全体予算案について |
| P2～3 | 一般会計歳入予算案について |
| P4～5 | 一般会計歳出予算案について |
| P6 | 基金について |
| P7 | 地方債について |
| P8～13 | 予算案の主な事業 |



令和7年度の泉南市全体の予算案規模

512億2,640万円

一般会計 316億7,025万円
 特別会計 191億 286万円
 財産区会計 4億5,329万円

○ 予算案の内訳

(単位：万円、%)

区 分	令和7年度予算案	令和6年度予算	比較増減	増減率
一 般 会 計	3,167,025	2,763,243	403,782	14.6
特 別 会 計	1,910,286	1,870,410	39,876	2.1
国民健康保険事業	758,035	765,700	△7,665	△1.0
污水处理施設管理	85	85	0	0
介護保険事業	657,862	646,317	11,545	1.8
後期高齢者医療事業	139,385	123,794	15,591	12.6
公共用地取得事業	17,462	17,691	△229	△1.3
下水道事業	337,457	316,823	20,634	6.5
財 産 区 会 計	45,329	42,912	2,417	5.6
合 計	5,122,640	4,676,565	446,075	9.5

一般会計歳入予算案について

一般会計歳入予算案の主な予算科目

市税収入について

- 市税収入額は91億3,804万円で、前年度より約4億2,800万円（4.9%）の増収見込みです。

主な要因

個人市民税

現年度課税分（23億5,056万円）が約2億3,000万円（10.8%）の増収見込み。
※前年度の予算額には定額減税の2億2,107万円が減収として反映されています。

法人市民税

現年度課税分（4億683万円）が約4,200万円（11.5%）の増収見込み。

固定資産税

現年度課税分（48億9,060万円）が約1億4,100万円（3.0%）の増収見込み。

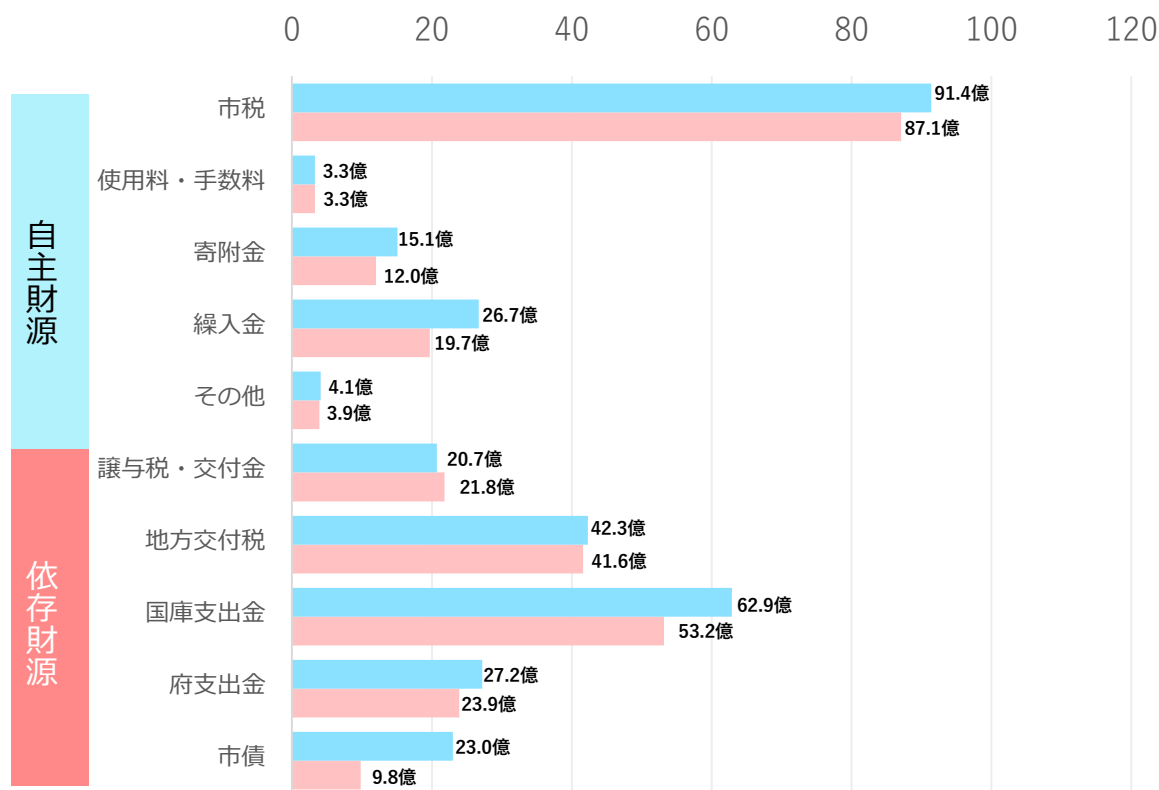
- 過去最大の平成10年度予算（約111億8,000万円）の約8割となります。
- 空港関連税収（りんくうエリア含む）は、27億8,731万円の計上で市税総額の約3割となります。

その他の歳入について

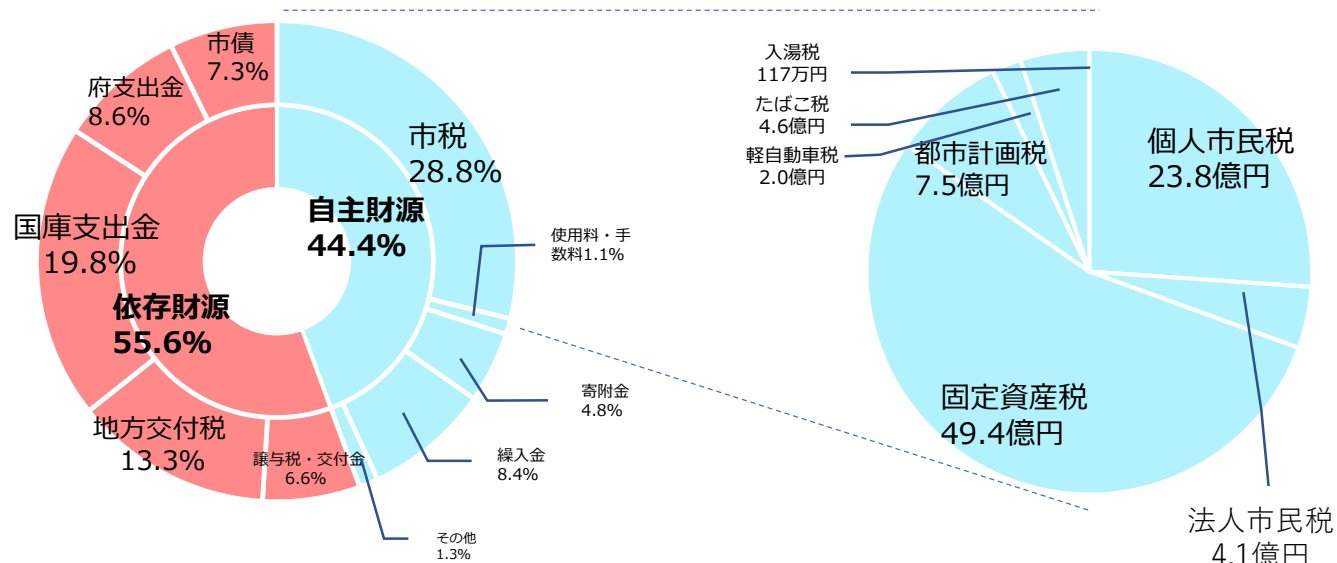
- 地方譲与税額は1億7,190万円で、前年度より約300万円（1.6%）の増額見込みです。
- 法人事業税交付金は1億8,990万円で、前年度より約1,600円（9.3%）の増額見込みです。
- 地方消費税交付金は14億5,050万円で、前年度より約5,600万円（4.0%）の増額見込みです。
- 地方交付税は42億2,560万円で、前年度より約6,600万円（1.6%）の増額見込みです。臨時財政対策債（令和7年度は発行無し）を合わせた広義の地方交付税は、前年度より約400万円（0.1%）の減額見込みです。
- 繰入金は26億6,932万円で、前年度より約7億300万円（35.8%）の増額見込みです。
- 市債の新規発行額は23億40万円で、前年度発行額より約13億1,600万円（133.8%）の増額見込みです。

歳入予算分析

令和7年度 316.7億円 令和6年度 276.3億円



予算内訳



一般会計歳出予算案について

一般会計歳出予算案の主な予算科目

性質（目的）別歳出予算案について

- ・ 義務的経費は144億1,656万円で、前年度より約9億7,600万円（7.3%）の増額となります。

主な要因

人件費：約8,800万円（1.9%）の増額
職員給料（共済費含む）が約1億5,900万円の増
職員数の増（542人→566人）
扶助費：約9億2,100万円（13.9%）の増額
児童手当（制度改正に伴う）：約6億1,000万円（67.8%）の増
公債費：約3,300万円（1.5%）の減額
償還期間の満了等に伴う減

- ・ 投資的経費は32億7,264万円で、前年度より約15億6,700万円（91.9%）の増額となります。

主な要因

小・中学校施設保全整備事業（教育費）：約4億6,600万円（155.4%）の増
防災行政無線システム更新事業（総務費）：約3億9,200万円（1752.7%）の増
（仮称）西信達義務教育学校等整備事業（教育費）：約3億8,800万円の皆増

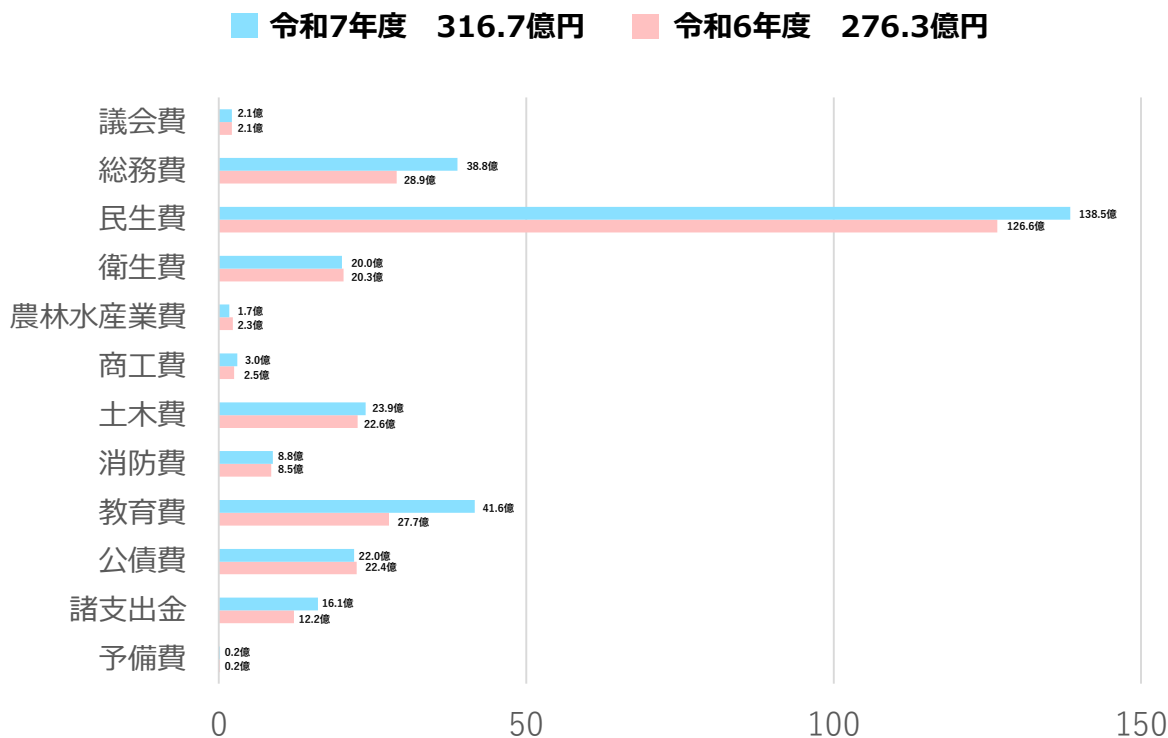
- ・ その他経費は139億8,106万円で、前年度より約14億9,500万円（12.0%）の増額となります。

主な要因

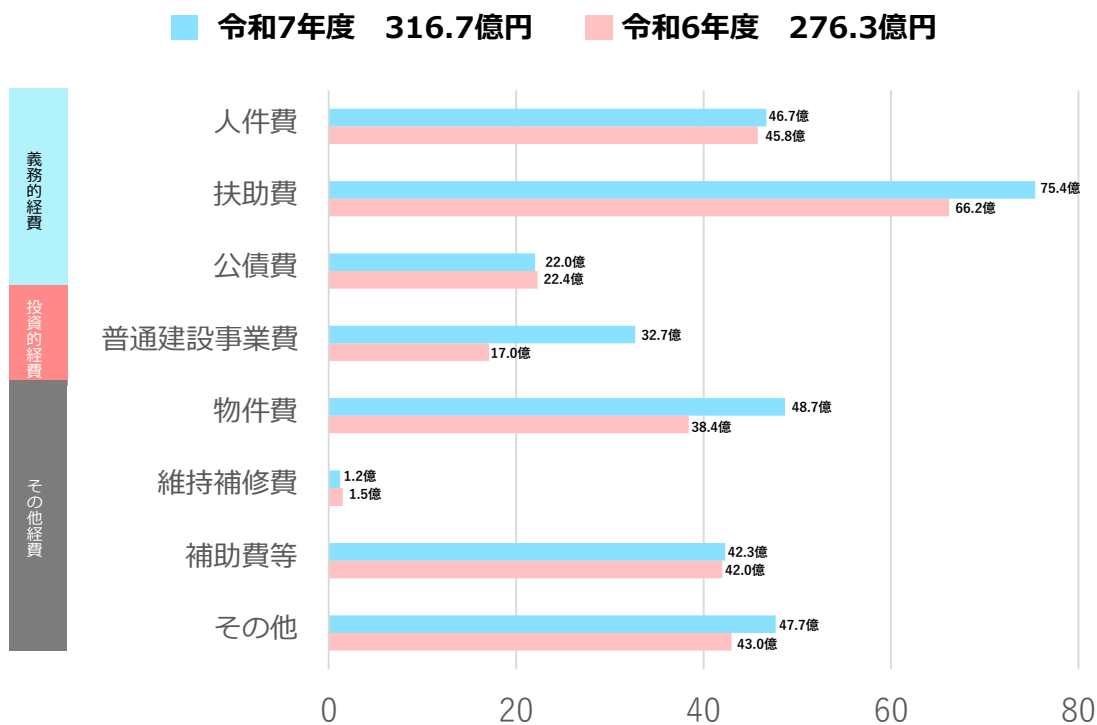
物件費：約10億2,900万円（26.8%）の増額
GIGAスクール構想に係るタブレット購入費（教育費）：約3億9,300万円の皆増
ふるさと寄附推進事業支援業務委託料（総務費）：約1億4,500万円（33.4%）の増
維持補修費：約2,600万円（17.9%）の減額
市営住宅維持管理事業の施設等修繕料（土木費）：約2,000万円（50.8%）の減
補助費等：約2,400万円（0.6%）の増額
施設型給付費負担金（民生費）：約4,400万円（4.4%）の増
泉州南消防組合負担金（消防費）：約2,800万円（3.5%）の増
後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金（民生費）：約2,700万円（3.3%）の増
その他：約4億6,800万円（10.9%）の増額
ふるさと泉南水なす基金積立金（諸支出金）：約3億円（25.1%）の増
財政調整基金積立金（諸支出金）：約9,000万円の皆増

歳出予算分析

目的別歳出経費



性質別歳出経費



基金について

基金に係る主な対前年度残高増減事項

- ・ 財政調整基金 約9,000万円、5.5%増

定年退職延長に伴う退職手当平準化のため**9,000万円**を積み立てます。

- ・ 公共施設整備基金 約2億800万円、37.9%減

土地建物売払収入等の**424万円**を積み立て、**2億1,240万円**を取り崩し、普通建設事業等の財源に充てます。

- ・ 公債費管理基金 約9億5,700万円、88.7%減

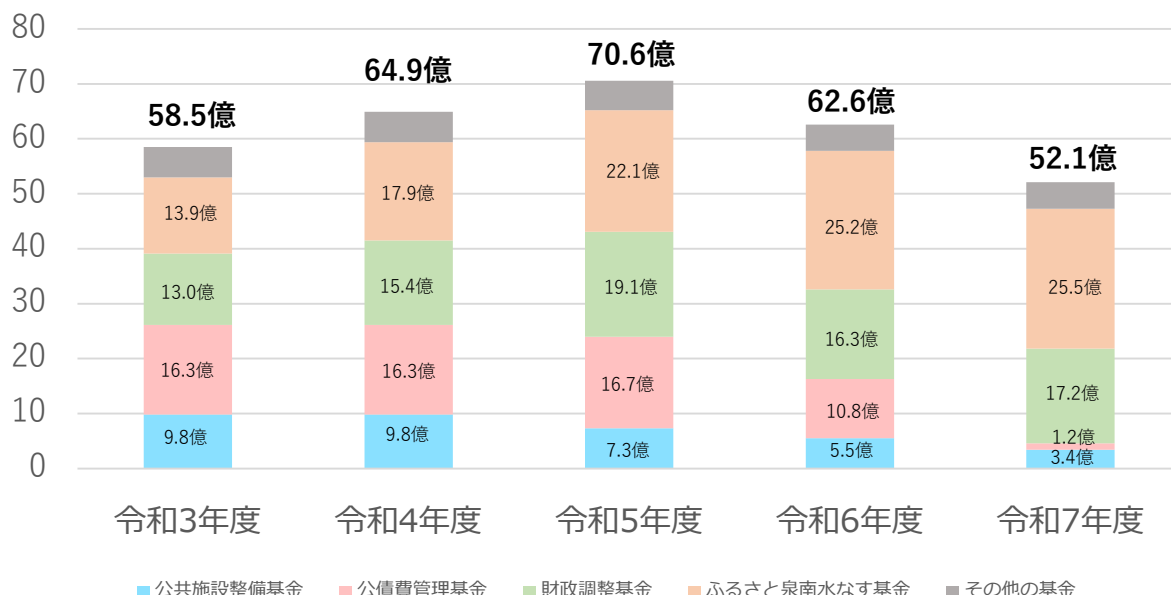
運用収入**116万円**を積み立て、**9億5,820万円**を取り崩し、市債の償還に充てます。

- ・ ふるさと泉南水なす基金 約3,200万円、1.3%増

寄附金の15億円を積み立て、**14億6,902万円**を取り崩し、各種事業の財源に充てます。

財政調整基金 **15億円** 維持!

基金の積み立て状況



※令和5年度までは決算額、令和6年度については3月補正予算（予定）後の額。

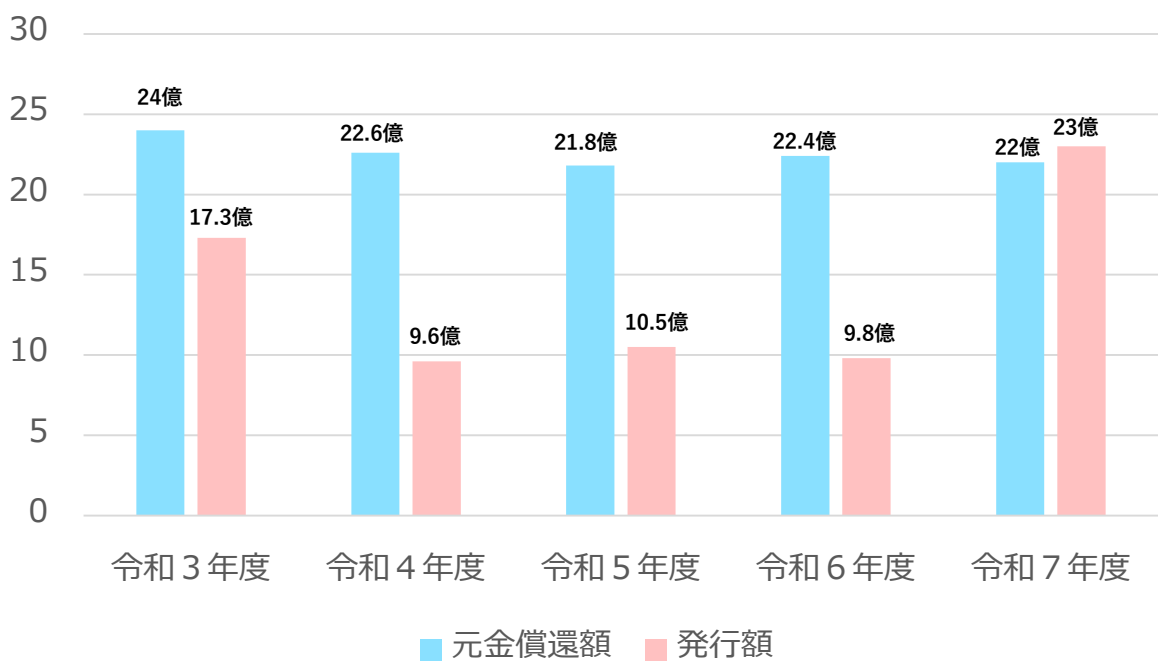
地方債について

地方債発行額に係る対前年度予算比較

新規発行額	約13億1,600万円、133.8%増
うち普通債	約13億8,600万円、151.7%増
うち臨時財政対策債	0円、100.0%減

普通建設事業等のために発行する普通債の発行額は23億40万円になります。

地方債元金償還額と発行額の推移



※グラフ表記については借換債を除いています。

予算案の主な事業

万博を契機とする取組み

第一弾！

子どもたちを万博へ無料招待 3,388万円

泉南市の子どもを世界の最先端技術や価値観に触れることができる万博に招待。

泉南市では大阪府の事業を活用して学校単位での招待と4歳から17歳の子どもの招待を実施します。

第二弾！

シティプロモーションに関する取組み

1,289万円

<万博会場内>

大阪ウィーク

▶ たばなはれゾーン・みなはれゾーンにて本市の特産品をプロモーション

LOCAL JAPAN展

▶ 「健康・美・長寿」をテーマにしたブースに出展

せんなん
EXPO
2025

万博会場以外でも国際交流やヘルスケアをテーマにした万博関連のイベントを実施します。

第三弾！

国際交流に関する取組み 1,027万円

姉妹都市であるフィリピン共和国ダバオ市との教育・文化・経済面での交流の一環として、市内の小・中学校でオンライン国際交流（英語を使ったコミュニケーション）を実施します。

その他、大阪ウィークステージイベントでは本市観光大使を擁するJ-POPユニット「ET-KING」が出演し、本市のPRを実施する予定です！！

新設

道路に関する取組み

砂川樫井線新設事業

5億470万円

泉南山手地区にある新家駅前交通渋滞緩和に向けて整備している道路が、**令和8年度中に一部区間が開通する予定**です。

・その他の改良工事予定路線

市場長慶寺砂川線（拡幅） 3,000万円（長慶寺前道路）

信達樽井線（歩道改良） 1,500万円（市役所前道路）

・道路の維持補修に係る工事請負費 7,500万円

まち

づくりに関する取組み



立地適正化計画・地域公共交通計画策定

1,537万円

人口減少社会に対応した、持続可能なコンパクトシティを実現するために、**居住機能や医療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな都市機能**を誘導する区域を設定する立地適正化計画を策定します。

また、集約された地域における公共交通の充実を図るために、市民ワークショップを通じて地域公共交通計画を策定します。

岡田浦駅周辺地区公共施設等再編事業

1,320万円

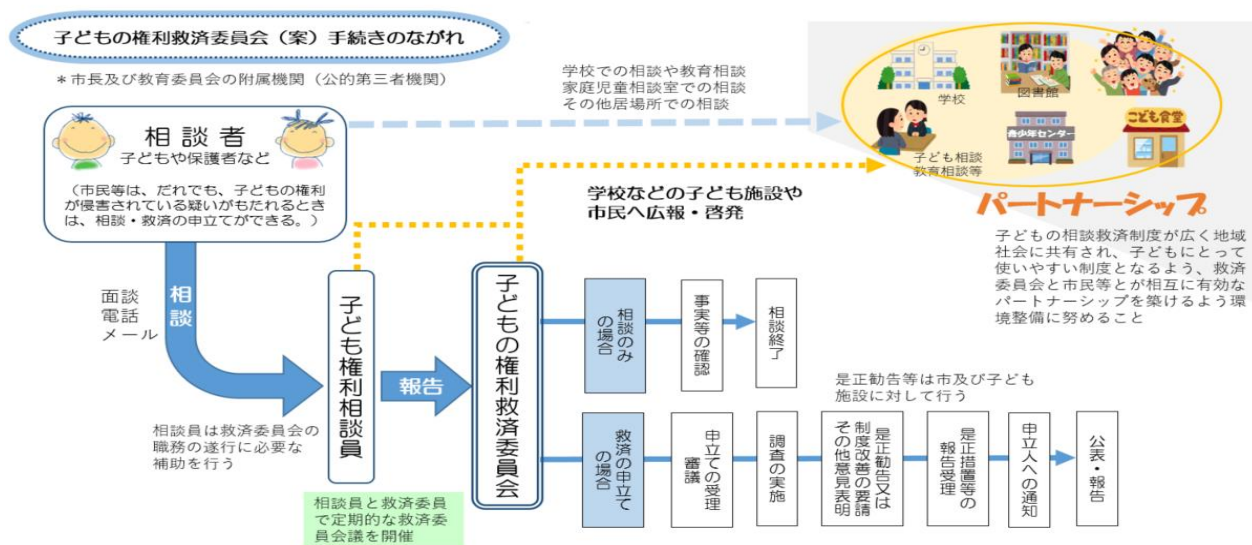
（仮称）西信達義務教育学校の建築に伴い除却予定である西信達小学校の跡地を有効活用するために令和6年度に策定した基本構想に基づき、より具体的な基本計画を策定します。

予算案の主な事業

(『ひと』を育てる・輝かせる事業)

○子どもの権利を守る取組み 872万円

子どもの権利を守るために、**子ども自身から**相談や救済を受けることができる機関を設置します。



○安心して保育施設を利用できる取組み

支援が必要な子どもへのサポート

5,520万円

発達に課題のある支援が必要な子どもをサポートするため、**保育士の加配を拡充**します。

子どもの安全を守るための施設整備

4,162万円

保育施設の**老朽化対策**として大規模改修及び**熱中症対策**として冷房設備の更新をします。

乳幼児の睡眠事故を防止する取組み

293万円

保育施設へ**睡眠事故防止対策機器**を導入します。

○義務教育の充実に関する取組み



（仮称）西信達義務教育学校等整備事業

3億8,864万円

本市初となる義務教育学校の開校（令和10年4月）に向けて、本格的に事業が開始します。令和7年度では主に基本設計及び実施設計を実施します。

全小中学校体育館空調設備の整備

5億1,260万円

熱中症予防及び避難所として使用する際の生活環境向上のために、**全小中学校の体育館**に空調設備（暖房機能あり）を設置します。

児童生徒が使うタブレット端末の更新

3億9,321万円

令和2年度に導入した児童生徒の授業等で使用する**GIGAスクール端末**を更新する経費になります。

信達第二留守家庭児童会の増設

65万円

信達小学校区における待機児童の解消をするために、小学校の空き教室を活用して**留守家庭児童会の増設**をします。

※令和7年度に設計を実施し、令和8年度に改修工事を行います。

○泉南市民球場の老朽化対策に関する取組み

2,525万円

J:COMサザンスタジアム（泉南市民球場）に使用される**老朽化したキュービクル**を更新します。

予算案の主な事業

(『暮らし』を守る・快適にする事業)

○防災・防犯対策に関する取組み

防災や行政情報を伝達するシステムの更新

4億1,391万円

令和6年度に設計を行った**防災行政無線システムの親局設備、子局設備の更新**を行い、伝達の充実化を図ります。

安心・安全
140台以上に！

防犯カメラの設置

1,213万円

地域における犯罪の抑制のために、道路や公園に**合計25台の防犯カメラ**を設置します。

○市民の安全な暮らしを守る取組み

5 施設の除却 3億8,663万円

以前より使用していなかった施設や老朽化した**公共施設**を**除却**します。

対象施設

・ 令和7年度除却完了予定

旧浜保育所・旧若松湯・旧寿湯

・ 令和7年度除却開始・令和8年度完了予定

旧鳴滝第一小学校・旧鳴滝幼稚園

危険な空き家の除却 778万円

近隣住民や通行者の安全を守るため、かなり危険な状態にある空き家の除却を**略式代執行**によりおこないます。

予算案の主な事業

（『健幸』を築く・つながりをひろげる事業）

○高齢者や障がい者が安心して暮らせる取組み

樽井駅周辺地区バリアフリー基本構想の見直し

811万円

高齢者や障がい者がより一層、充実した日常生活や社会生活を送ることができよう、**樽井駅周辺地区のバリアフリー基本構想**を見直します。

65歳以上の市民へ補聴器の購入を助成

83万円

高齢者の社会参加及び地域での交流を促進し、認知症やフレイル予防につなげていくため、**補聴器の購入に対する助成**を行います。

※非課税世帯の方が対象

（仮称）市営前畑住宅C号棟の建築工事

2億8,002万円

令和5年度より事業を実施している**市営前畑住宅の建築（建替）工事**を実施します。（仮称）市営前畑住宅C号棟については令和8年度に完成予定です。

老朽化した下水道管渠の更新

（下水道事業会計）

1,058万円

新家地区、信達市場地区、男里地区の**老朽化している下水道汚水管を改築**に向け、実施設計を行います。



花笑み・せんなん